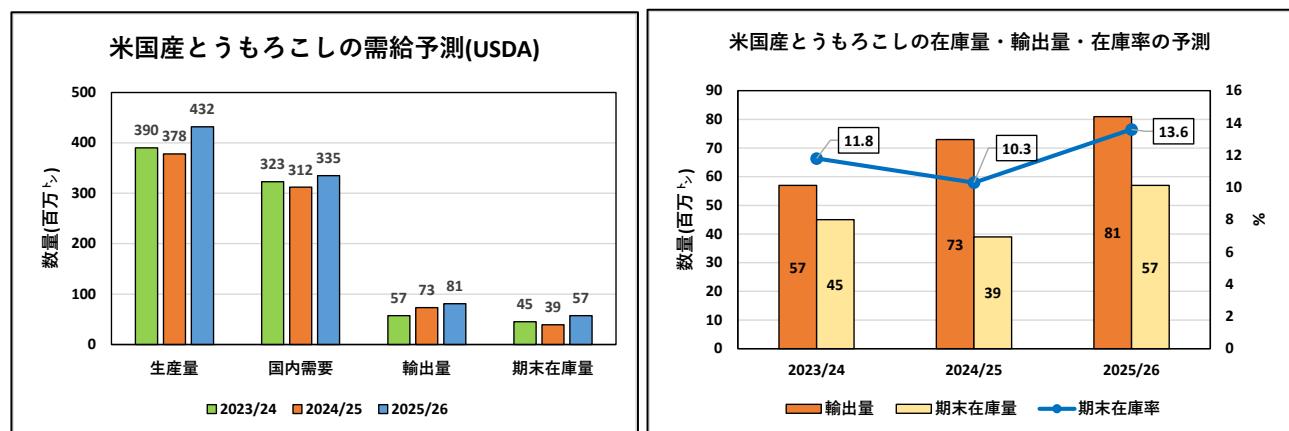


飼料穀物の需給見通し及び輸入原料事情について（令和8年2月）

○ 全日畜では、全日基の協力で「飼料穀物の需給見通し及び輸入原料事情」を提供します。

(1) 米国産とうもろこしの2025/26年度の需給予測(USDA:1月12日)

【初期在庫】	3,940万トン	(前月予測比: +49万トン)
【生産量】	4億3,235万トン	(前月予測比: +683万トン)
【単収】	11.71トン/ha	(前月予測比: +0.04トン/ha) (186.5 ブッシュル/エーカー)
【国内需要量】	3億3,453万トン	(前月予測比: +228万トン)
【輸出量】	8,128万トン	(前月同予測)
【期末在庫】	5,657万トン	(前月予測比: +503万トン)
【期末在庫率】	13.6 %	(前月予測比: +1.1 ポイント) (世界の期末在庫率 22.4%)



(2) 飼料穀物（シカゴ）相場及び為替相場の状況等

区分/月平均	5月	6月	7月	8月	9月
とうもろこし(¢/蒲式耳)	449.6	430.6	406.1	383.6	413.5
大豆油粕(ドル/トン)	291.8	287.0	268.1	283.1	279.5
為替相場(円/ドル)	144.0	144.0	145.6	147.7	147.9
フレート(ドル/トン)	43.9	43.6	48.5	49.3	52.5

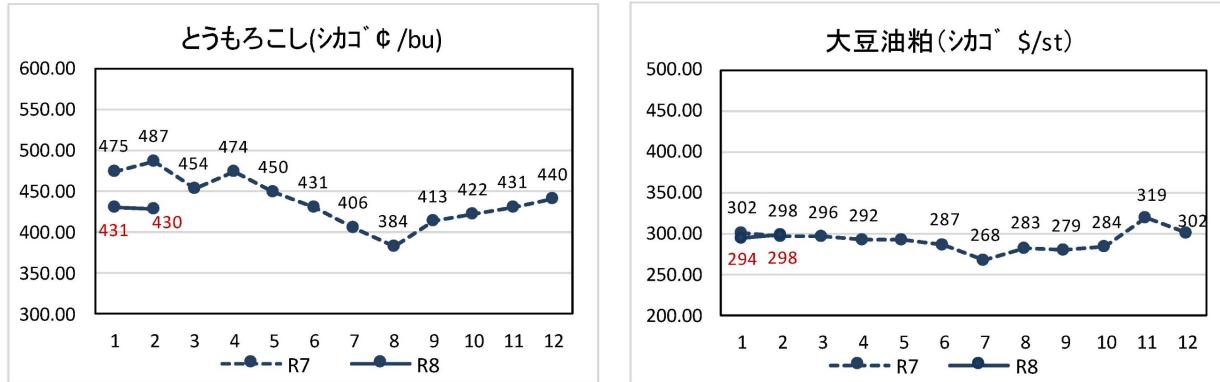
区分/月平均	10月	11月	12月	R8.1月	2月	
とうもろこし(¢/蒲式耳)	422.2	431.2	440.4	430.8	429.6	↓
大豆油粕(ドル/トン)	283.7	319.5	301.8	294.2	297.9	↑
為替相場(円/ドル)	149.5	153.2	155.9	156.7	156.2	↓
フレート(ドル/トン)	48.9	48.7	48.0	43.4	47.9	↑

資料：飼料月報、業界紙等 直近月はR8年2月10日までの平均値

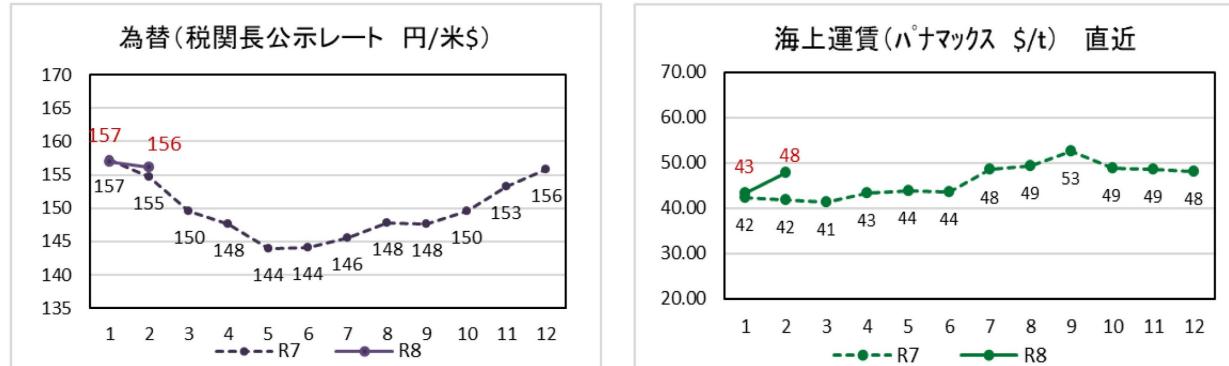
(注)穀物価格はシカゴ相場の期近物平均、フレートはメキシコ湾岸～日本(平均)、為替レートは税関長指示レート

(参考)

① シカゴ相場



② 為替、フレート



③ 配合飼料原料の輸入価格 (通関月ベース CIF 円/㌧)

